

平成28年3月31日

各位

株式会社紀陽銀行

「FinTech ファンド」への出資について

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡靖之）は、ＳＢＩホールディングス株式会社（代表取締役執行役員社長：北尾吉孝）の子会社であるＳＢＩインベストメント株式会社（代表取締役執行役員社長：川島克哉）が設立・運営する「FinTech ファンド」（以下、「本ファンド」）に出資しましたので、お知らせいたします。

FinTech とは、金融（Finance）と技術（Technology）を掛け合わせた造語で、IT を活用した金融サービスやその技術を指します。近年、IT 分野の技術革新とそれに伴う社会生活の変化を背景に、IT を用いた新たな決済サービスやクラウド型の会計管理等、FinTech 分野の事業が急速に拡大しております。

本ファンドは、FinTech の領域において独自性の高い技術・サービスを保有し、今後将来性が見込まれる日本国内外の未公開企業を投資対象としており、出資者（当行を含む金融機関やFinTechに関連する事業会社）と投資先企業との連携を支援することで、投資先企業の企業価値向上を目指すと共に、出資者によるFinTech 導入・活用を推進するファンドです。

当行は、本ファンドへの出資を通して有望なFinTech 企業と連携し、金融業界を取り巻く環境の変化に対応しながら、お客さまにとって利便性の高い、新たなサービスの提供に取り組んでまいります。

記

【本ファンドの概要】

名称	FinTech ビジネスイノベーション投資事業有限責任組合
目標出資総額	300 億円
当行出資額	3 億円
投資対象先	FinTech 領域においてイノベーション創出が期待できる独自性の高い技術・サービスを保有し、今後将来性が見込まれる日本国内外の未公開企業の株式、新株予約権、新株予約権付社債等
設立日	平成 27 年 12 月 1 日
出資期間	9 年 7 ヶ月（最大 2 年の延長可）
無限責任組合員	ＳＢＩインベストメント株式会社

以上